

平成25年12月 日

浜田市議会議長 原 田 義 則 様

議員名 芦 谷 英 夫



調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

- | | |
|----------|---|
| 1. 期 間 | 平成25年11月28日(木)～29日(金) |
| 2. 研修内容 | 第29回全国自治体政策研究交流会議静岡大会
第27回自治体学会静岡大会 |
| 3. 研 修 先 | 静岡市 |
| 4. 調査経費 | 浜田駅⇒広島駅⇒静岡駅 往復
運賃(バス、JR利用) 34,280円
宿泊費 7,000円
参加費 12,500円
計 53,780円 |

5. 調査研究活動の概要

別紙のとおり



全国自治体政策研究交流会議及び自治体学会

1 日 時 (政策研究交流会議) 平成 25 年 11 月 28 日 (木) 13 時～16 時 30 分
(自治体学会) 平成 25 年 11 月 29 日 (木) 8 時 30 分～

2 場 所 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ

3 内 容

- 全国自治体政策研究交流会議の基調講演で、川勝平太知事から世界遺産登録の日本の象徴としての富士山、富士山のもたらす自然、高品質で多彩な食材、日本一の健康寿命、高い技術力など世界に誇る場の力を持っている、と強調された。
- 全国自治体政策研究交流会議のパネルディスカッションでは、地域の元気づくりには誇りと自信を取り戻すこと、ないものねだりよりあるもの探しへ、住民があすへ希望を持ち元気と前向きを、衰退と如何に寄り添うか成熟時代の新たな発想と政策を、いまの時代を改革の終わりの始まり、大停滞時代の変革願望症候群、改革疲れの蔓延、などと指摘された。
また、地域をどう元気にしていくか、そのための資源の掘り起こしと磨きをかける、眠っている人材の居場所と出番をつくる、市民の主体性と自己決定自己責任の風土づくり、市民参加を促し仕組みをどうつくるか、役所の地域主体に向き合う体制づくり、職員能力の最大化、などの進めるべき宿題がある。
- 自治体学会の分科会 4 「地域における自治のしくみ」では、市町村合併による市域の拡大と域内分権、人口減少と高齢化による地域自治組織づくり、そのための制度づくりと具体的な支援、市役所と職員の担うべき役割、地域主体の政策展開に伴う行政組織の縦割りから横割りへの改革、などの意見が出された。
- 第 7 分科会「地方議会の挑戦！～「自由」討議にとって会派は必要か？」では、自由な討議を進めるために会派は邪魔者ではないか、という問題提起のもとに議論が行われ、次のような意見が出された。
 - 3 町による合併後、議員で話し合い、会派を作らず議会運営が行ってきた。問題なく運営できている。なぜ議会に会派が必要なのか、聞いてみたい。(由布市議会議員)
 - 国会は政党を前提に制度が作られているが、自治体議会は規模により運営が違うか一定規模以上の場合は「会派」は必要と思う。(元衆議院法制局)
 - 静岡市は清水市と合併したが、合併前に全員で、新市のために旧地域の利害を超えた議論をしようとして申し合わせた。このため合併後の議会は足

の引っ張り合いもなく、健全な議論ができた。県議になったが、やはり議員数の多い議会は、会派ごとに政策勉強会を行い、意見集約して議会に臨むので効率的に議会運営ができています。自分の所属する自民党会派は政策を理解するまで徹底的に話し合うので、議場で意見がぶれることはない。
(静岡県議会議員)

●議会の規模によって議会運営の仕方は違ってくると思うが、ある程度の規模を超えれば議会運営を効率的に行うために会派は必要と考える。一人の議員が議会運営からすべての委員会に参加したいというのは無理だと思う。4年間の任期の中でどこに力点を置くか自分なりの使命感をもって臨む必要がある。よほど規模が小さい場合を除いて、すべてを全員協議会で運営することは無理があるのではないか。(陸前市議会議員)

●私は会派に属さない議員だが、議運には参加資格がなくオブザーバーでしか入れない。市民の多くの票を頂いて上位で当選したのに、すべての委員会に参加できないのはおかしいと思う。(新人議員)

●自治体議会は、二元代表制であることを理解しておいてほしい。首長も議員も選挙によって選ばれていること。その中で議会の役割を意識してほしい。議会でいくつか特色ある取り組みが行われている。①インプットモデル＝会派が決まっていて、会派ごとに勉強会をし政策決定をする。特徴は会派ごとに議会報告を市民に行い、政策を訴えている。②アウトプットモデル＝政策ごとに議員が自分の立場を議論する。③議会改革＝三重県議会で議会基本条例の制定、改定など行っている。(山梨学院大学教授 江藤俊昭)

—以上—